

(別紙4(2))

事業所名 認知症高齢者グループホームじょうさい

## 目標達成計画

作成日: 令和 4年 3月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	感染症の問題により、家族との交流が制限された状況が続いている。	感染症の状況を考慮しながら、家族との接点、交流の場を増やしていきたい。	現状の手紙・広報誌の作成は継続しつつ、回数を増やしていく。 また、運営推進会議の開催等の再開をし意見交流ができる状況を作る。	12ヶ月
2	2	地域の方とのつながりについては、感染症問題があることで、困難な状況でもある。感染症問題の状況もみながら、地域の方との交流ができるようにしたい。	感染症の状況を考慮しながら、地域の方への情報発信できる場や状況作り関係性を継続させたい。	感染状況が改善された場合は地域運営推進会議等を通して交流を図る。会議の開催ができない場合も情報発信ができるようなツールを作成する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。